| | |
|---|---|
| 事例No. | 2494 |
| 公表年度 | R5 |
| 団体の属性 | その他 |
| 団体名 | 五条ヶ丘活性化推進協議会 |

| | |
|---|---|
| 事例区分 | 地域活性化 |

| | |
|---|---|
| タグ | ・関係人口<br>・移住定住<br>・地域運営組織 |

| | |
|---|---|
| 事例種類 | 地域振興 |

事例内容・タイトル

地域住民とともにつくる「身延愛」の推進

出典

令和4年度優良事例表彰一覧

全国過疎地域連盟会長賞

山梨県身延町（みのぶちょう）

# 五条ヶ丘（ごじょうがおか）活性化推進協議会

## 地域住民とともにつくる「身延愛」の推進



閉校で使われなくなった校庭でキャンプイベントを実施。地域資源の利活用により、地域特性を踏まえた独自の取り組みを展開している。

### ◆事例の概要

五条ヶ丘活性化推進協議会は人口減少や少子高齢化により、町内にある複数の小中学校が統合により廃校となったこと、また、地域にあった多くの商店等が閉店して地域の活力が大きく低下していることなどを踏まえ、地元の観光資源や施設等を活用した取組を行い、地域活性化を図ることを目的に設立された団体である。

廃校舎を活用した校庭キャンプの実施や地域の情報を載せた手作り地図の配布など、地元の資源や施設を活用した取組を行っており、活動により全国からの訪問者が訪れるなかで地域の住民におもてなしの心を訴え、それが評価されていくことで地域住民に自信と誇りが醸成されている。

行政が運営を主導するのではなく、運営の全てを協議会が担っており、地域活動を通じて地域リーダーの育成や発掘を行い、持続可能なまちづくりに寄与し、まちを担う人材の確保、人の流れの創出による経済の活性化等、地域活性化につながる先進的な取組を行っている。



「過疎の地域だからこそ、私たちが何とかしなければ」との思いで、20代から40代の約20名が積極的に活動を行っている。

### ◆評価のポイント

山梨県の南部に位置する身延町は、「あけぼの大豆」に代表される伝統食材や「西嶋和紙」などの産業が古くから伝承されてきた地域であると共に、仏教の荘厳な雰囲気や、下部温泉郷を有する湯治場としての顔も併せ持つ。

少子高齢化や過疎化により、町内の複数の小中学校の統廃合が進み、地域の活力の低下が町の課題であった折に、廃校になった旧身延町立下部小中学校を拠点に、高校生たちのキャンプ活動を描いた漫画原作のアニメ「ゆるキャン△」の舞台になったことをきっかけに、旧下部中学校の卒業生を中心に「五条ヶ丘活性化推進協議会」を立ち上げ、モデル地巡り（いわゆる聖地巡礼）をする旅行者に対して、アニメの場面を掲載した案内看板の設置や手作りマップの配布など、地域住民を巻き込んだ様々なおもてなし活動を行いながら、「ゆるキャン△」ファンが「身延町のファン」になるような魅力的な取り組みで、地域、観光振興に寄与している。

驚くべきは、行政に頼らない自立したイベントプログラムの数と充実した内容で、地域住民を巻き込んだ「ゆるキャン△」のドラマ、映画などへの撮影協力では、廃校になった下部中学校にロケセットがそのまま残されており、校庭にテントを張ってキャンプができるといった廃校活用の取組は、アニメファン垂涎のイベントとなっている。また、アニメの制作会社と協力しながらの「ゆるキャン△」関連イベントが充実している一方で、取組はアニメの人気活用だけにとどまらない。

地元で大切に守られてきた食材「あけぼの大豆」の枝豆が一番美味しい時期に、直売会などと連携したイベントを創出したり、道の駅にキャンプ場を整備したりと、身延町の他の地域資源とも密接に連携し、地域住民と共に作り上げる活動は、コロナ禍にあっても年間15～20件の実績を誇る。

小説や映画の舞台となった地域が、作品を地域おこしに活用している事例全国各地にあるが、住民が置き去りにされている取組も多い。五条ヶ丘活性化推進協議会の取組は、地域側から発信した題材が連載中の原作に登場するなど、作品人気を利用するだけではなく、これまでの取組で築き上げてきた、地域住民や制作会社との信頼関係を示すような相互の好循環までも生み出している。取組を「ゆるキャン△」人気だけに依存せず、地域に今ある資源をフル活用しながら、未来を見据えた地域ビジネスに昇華させている点においても、地域への想いに溢れた稀有な事例であり、他地域の手本となると高く評価したい。



アニメ「ゆるキャン△」をきっかけに多くのファンが訪れるようになった。地域の「おもてなし」環境充実のため、看板の設置（22ヶ所）や地図の配布（約5.2万枚・16版）を行っている。



参加者と地域をつなげるため、「みのぶ」の魅力を発信している。イベントへの地元飲食店等の出店、SNSやプレゼント会等を通じ、地元の特産品等を積極的にPRしている。



これまでに校庭キャンプやアニメ「ゆるキャン△」キャラクターの誕生日会等のイベント（約30回）を実施し、過疎地域への更なる誘客促進を目指している。

DATA

### 山梨県 身延町（みのぶちょう）

団体名▶五条ヶ丘活性化推進協議会
所在地▶〒409-2936 山梨県南巨摩郡身延町常葉439　常幸院内
連絡先▶TEL：090-4361-6499
E-mail：5jogaoka@gmail.com
URL：https://www.facebook.com/5jogaoka

【交通のご案内】
自動車▶中部横断自動車道　下部温泉早川ICより約10分
鉄　道▶JR中央本線（特急）　新宿駅から甲府駅約90分
JR身延線　甲府駅から甲斐常葉駅約70分




●国勢調査人口　（単位：人）

| 市町村名 | 昭和35年 | 昭和55年 | 平成12年 | 平成22年 | 平成27年 | 令和2年 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 身延町 | 35,616 | 23,222 | 18,021 | 14,462 | 12,669 | 10,663 |

●人口増減率　（単位：%）

| 市町村名 | R2/S35 | R2/S55 | R2/H12 | R2/H22 | R2/H27 |
|---|---|---|---|---|---|
| 身延町 | -70.1 | -54.1 | -40.8 | -26.3 | -15.8 |

●高齢者・若年者比率（R2年）　（単位：%）

| 市町村名 | 高齢者比率 | 若年者比率 |
|---|---|---|
| 身延町 | 47.5 | 8.7 |